

## 学校施設を含む公共施設の方針に係る説明会 開催結果【北泉小学校区】

8月4日(日) 開催  
北泉小学校区

### 学校施設を含む公共施設の方針に係る 地区別説明会が開催されました

本庄市では、こどもたちにとって望ましい教育環境の実現を目指すため、学校規模の適正化を検討するとともに、学校規模の適正化により、統合となる学校の跡地の活用や既存の公共施設の機能を新たな施設に集めて複合化するなど、公共施設の見直しを進めています。

この度、検討を進めてまいりました学校施設を含む「各公共施設の見直し方針(案)」を取りまとめましたので、7月20日から8月25日にかけて、市内12の小学校区単位での地区別説明会及び本庄地域・児玉地域の全体説明会を順次開催します。



開催風景(北泉公民館)

第10回として、8月4日(日)午後2時から北泉公民館において、「北泉小学校区」の説明会が開催されました。

当日の質疑応答では、7件のご意見・ご質問をいただきとともに、説明会にご出席いただいた皆様には会場でアンケート用紙を配布し、2人の方からご意見等をいただきました。

#### 【開催概要】

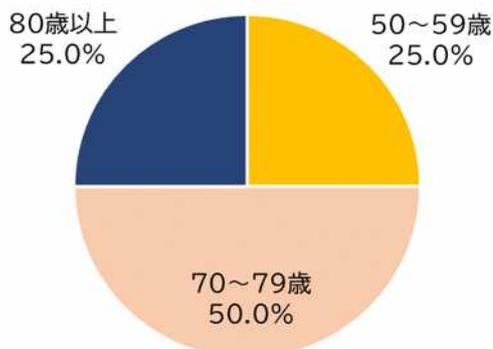
開催日時 令和6年8月4日(日)  
午後2:00～午後3:50  
開催場所 北泉公民館  
参加者数 5人  
アンケート回答者数 4人

#### 参加された方の属性(アンケートより)

##### 性別



##### 年代別



##### 居住地区



## 説明会でいただいたご意見・ご質問(アンケートへの記載含む)

### 学校施設について

- 仁手小学校が137周年を迎える中で、廃校となる可能性があるということだが、小規模特認校として学校ボランティアに地域の人が協力しているものもあり、そんなに簡単に無くしてしまっていないのか。
- 世の中少子化と財政難で統廃合は仕方ないと思う。小規模校のこどもたちは、競争が難しい中で大人になって社会に出ていくのは不利であるため、統合していくことはやむを得ない。しかし、今回の説明会では地域としてのまちづくりをどのようにやっていくかというものが無い。せっかくの機会なので、統廃合だけではなく、地域のまちづくりをもう少し検討して欲しい。
- 少子高齢化で危機的状況ということが良く分かった。小規模校には、それはそれで良い環境があったが、大人数の場合も良い環境だと思う。
- 人口増加社会は便利になって良いが、人口減少社会はその逆である。統合する前から小学校へ入学する該当者の保護者に、このような説明会に参加してもらって、いろいろな考え方を聞いてスムーズに進めてほしい。
- 小中一貫校や義務教育校というのもやむを得ないとは思いますが、旧児玉町を統合したので、児玉の学校はそういう形にしてもいいし、本庄西中学校もそのような形でもいいと思うが、本庄南中学校区はどうか。国の方針も時代によって変わっていく可能性があるなので、それらに対応してほしい。

### 公共施設について

- 公共施設の統廃合の話聞いた中で、国道17号バイパスの計画があり、仁手・藤田は状況が変わってくる可能性があるが、それらが計画の中に入っていないのはどうなのか。
- 学童関係が少ない。空き教室の利用なども検討していくとは思いますが、シングルの世帯などで、夜間こどもを預ける場所が無い。深谷等にわざわざ行って預けている人もいる。子育てしやすいまちにしていくという方向性で、こどもを預かれる施設についても検討してほしい。
- 北泉公民館は作り直してほしい。人口が増えているため、自治会総会など人が収まりきらない。この地域では学校の統廃合は無いが、北泉公民館のあり方など、もっと地域に沿った話を協議したかった。まちづくりと連携していかないと無駄なお金と無駄な時間がかかってしまうのではないかな。

### その他

- 買い物ができないという話をよく聞く。商業的にはなかなかうまくいかないと思うが、公共施設の中に一部でも買い物できる場などができたら良い。買い物支援を行っている事例もあり、それは評判も良いようだ。
- 学校・公共施設の見直しには賛成。しかし、「まちづくり」も一緒に考えてほしい。
- 住み良い地域にしたい。

※各説明会でいただいた主なご意見・ご質問に対する回答につきましては、後日、自治会回覧及び市ホームページに掲載いたします。

【お問合せ先】 本庄市 企画財政部 企画課 0495-25-1157  
 本庄市 教育委員会 学校教育課 0495-71-8690